

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和2年4月2日(2020.4.2)

【公開番号】特開2018-180359(P2018-180359A)

【公開日】平成30年11月15日(2018.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-044

【出願番号】特願2017-81226(P2017-81226)

【国際特許分類】

G 0 9 B	29/00	(2006.01)
G 0 1 C	21/00	(2006.01)
G 0 8 G	5/00	(2006.01)
B 6 4 C	13/18	(2006.01)
B 6 4 C	39/02	(2006.01)

【F I】

G 0 9 B	29/00	Z
G 0 1 C	21/00	
G 0 8 G	5/00	A
B 6 4 C	13/18	Z
B 6 4 C	39/02	

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月19日(2020.2.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

飛行体の飛行を制御する制御装置であって、

飛行体が飛行する飛行空間を分割した領域が前記飛行空間において占める位置を特定する位置データと、前記領域毎に割り当てられ、前記飛行体にとっての前記領域の性質を表す性質データに基づき、前記飛行体の飛行を制御する制御部とを備える制御装置。

【請求項2】

請求項1に記載の制御装置であって、

前記領域は、前記性質の異なりに基づいて分割されている制御装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の制御装置であって、

前記領域は、隣接する領域との間に隙間を形成しない多面体であり、

前記位置データは、前記多面体である領域の少なくとも1つの頂の、特定の位置を原点とする座標のデータを含む制御装置。

【請求項4】

請求項3に記載の制御装置であって、

前記位置データは、前記座標のデータと共に、前記領域の大きさを特定するデータを含む制御装置。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれか一項に記載の制御装置であって、

前記性質データは、前記飛行体の飛行の危険度に関する情報が含まれる制御装置。

【請求項6】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の制御装置であって、

前記性質データは、前記飛行体の飛行の危険度に関する情報と、当該危険度が発現する期間に関する情報とが含まれる制御装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の制御装置であって、

前記性質データは、前記飛行体の飛行の危険度に関する情報と、当該危険度が高くなる方向に関する情報又は低くなる方向に関する情報の少なくとも一方を含む制御装置。

【請求項 8】

地図データのデータ構造であって、

飛行体が飛行する飛行空間を分割した領域が前記飛行空間において占める位置を特定する位置データと、前記領域毎に割り当てられ、前記飛行体にとっての前記領域の性質を表す性質データとを有し、

制御部が、前記位置データと、前記性質データとに基づいて前記飛行体の飛行を制御する処理に用いられる地図データのデータ構造。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の1つの態様として、飛行体の飛行を制御する制御装置が提供される。この制御装置は、飛行体が飛行する飛行空間を分割した領域が前記飛行空間において占める位置を特定する位置データと、前記領域毎に割り当てられ、前記飛行体にとっての前記領域の性質を表す性質データとに基づき、前記飛行体の飛行を制御する制御部とを備える。